



糸魚川市子ども一貫教育方針の基本理念

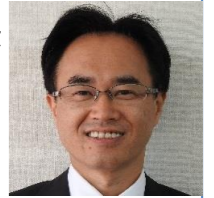
- 健康・心・学力のバランスのとれた子どもを育てます
- 一人ひとりの個性を生かしてその能力を伸ばし、子どもの夢を育てます
- ふるさと糸魚川をよく知り、郷土を愛する子どもを育てます
- 家庭・園・学校、地域が力を合わせて糸魚川の子どもを育てます



大野小学校の教育

〈学校運営の基本方針〉

- ◎一人ひとりの子どもに、学ぶ楽しさを実感させ、確かな学力や豊かな心、たくましい心身を培い、夢に向かって挑戦する子どもを育てます。
- ◎大野の「人・もの・こと」に進んで関わり、ふるさとに愛着と誇りをもつ子どもを育てます。
- ◎教職員一人ひとりの持ち味や創意を生かした学習指導、学級経営を推進すると共に、全校体制で学校課題の解決に努めます。
- ◎保育園・中学校、家庭・地域との連携を一層深め、地域とともに歩む学校を目指します。



校長
長谷川 明寿



心育て

学力向上

自分の考えを伝え 進んで学ぶ子

【重点事項】

- (1) 国語に重点をおいた授業力の向上
- (2) 学力テストや毎月の小テストを活用した学力の定着
- (3) 家庭と連携した家庭学習の習慣形成



体づくり

【地域との結び付き】

【主な行事】

- 5月 水防訓練、運動会
- 9月 大野神社祭礼でのト鼓隊演奏
- 10月 文化祭
- 1月 感謝の会・もちつき

【地域の先生】

- 1年…昔遊びの先生
- 2年…野菜の先生
- 3年…塩の道の先生
- 4年…環境学習の先生
- 5年…福祉教育の先生
- 6年…キャリア教育の先生
- ・ふるさとクラブの先生
- ・書道の先生
- ・読み聞かせ会(手塩の会)

自分と相手を大切にし かかわり合う子

【重点事項】

- (1) 学年に応じた役割を実行し、互いのよさを認め合えるファミリー班活動の工夫
- (2) 他を思いやり、自他共に大切にすることを育てる道徳・人権教育の充実
- (3) 「あいさつの輪」を学校・地域に広げていくあいさつ運動の実施

教育目標

ひとりで(自立)
みんなと(共生)
さらに(挑戦)

望ましい生活習慣を身に付け 体づくりにはげむ子

【重点事項】

- (1) 家庭と連携した「早寝週間」の実施
- (2) めあてをもって運動に取り組む授業の工夫
- (3) 休み時間における運動機会の設定や運動の場の整備



家庭・地域への 丁寧な情報発信

- ・各種たより
- ・ホームページ
- ・学校評価の公表等

家庭・地域との連携

- ・家庭学習習慣の定着
- ・規則正しい生活リズム
- ・明るいあいさつ
- ・思いやりのある言動等

公民館活動や 地区行事への参加

- ・青少協キャンプ
- ・青少協スキー
- ・地区体育祭、祭り

保育園、学校間の連携強化

- ・大野保育園…保小連携協議会(3回)、園児と1・5年生との交流
- ・小学校…根知小、他地域の小学校との学習交流
- ・糸魚川中学校…児童・生徒間交流、授業改善研修

地区との共催

- 音楽鑑賞 (6月)
- 文化祭 (10月)